

放送部門 実施要項

アナウンス・朗読小部門については、以下のA、Bいずれかの形態で大会を実施致します。どちらの形態になるかは、決まり次第お知らせ致します。なお、いずれの場合も、番組部門は非公開の事前審査となります。

【A】アナウンス、朗読とも予選は事前に録音審査で行い、決勝進出者のみが11月7日(日)に会場で決勝を行う。

【B】朗読小部門(新人戦も含む)のみ事前に録音審査を行い、半数程度を準決勝進出者とする。11月7日(日)に会場でアナウンス予選及び朗読準決勝、全小部門決勝を行う。

1 開催日時 令和3年11月7日(日)

形態Aの場合:10時30分(受付開始10時00分)～14時00分(開催時間は変更の可能性があります)

形態Bの場合:10時00分(受付開始9時30分)～15時00分(開催時間は変更の可能性があります)

2 会場 京都文教大学 〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足80

3 参加資格

(1) 参加資格は、京都府高等学校文化連盟加盟校に在学する1・2年生の生徒およびグループ(団体)とします。

(2) 発表として、「アナウンス小部門」(2年生対象・全国総文予選)、「アナウンス小部門新人戦」(1年生対象・近畿総文予選)、「朗読小部門」(2年生対象・全国総文予選)、「朗読小部門新人戦」(1年生対象・近畿総文予選)、「ビデオメッセージ(以下VM)小部門」、「オーディオピクチャー(以下AP)小部門」を設けます。「アナウンス小部門」「朗読小部門」(新人戦も含む)の両部門に同一生徒がエントリーすることはできません。「VM小部門」「AP小部門」の本数は各校それぞれ1作品までとします。

(3) 参加生徒の氏名及び画像等個人情報をプログラム、記録集及びホームページ等に掲載し公開することがあるので、提出書類作成にあたって本人の了解を得てください。

4 参加申込

参加申し込みは様式1を、電子データ(ExcelとPDF)で提出して頂きます。参加校は放送専門部HP(<http://kyoto-hsb.com>)からExcelの入力用書式(様式1)をダウンロードしていただいた上で、入力データを9月1日(水)～9月10日(金)19時に部門事務局参加受付(不達防止のために kyotoohsb@gmail.com と rsone@kyoto-be.ne.jp の両方にお送りください)宛に電子メールに添付する形でお送りください。受付後2日以内に、送信元に確認のメールを送ります。プログラムや名札等は様式1のデータをもとに作成しますので、外字は使用されないようお願い致します。外字を使用する氏名については、それに近い漢字で代替してください。

また、様式1を印字して校印を押印したものをスキャンしたPDFファイルを9月1日(水)～9月13日(月)(必着)にメール添付で送信して下さい。原本は各校で保管して下さい。郵送して頂く必要はありません。

Excel、PDFとも、ファイル名を「R03〇〇高校様式1」としてください。

5 作品規定〔規定に違反があった場合、失格の対象となります。〕

(1) 「アナウンス小部門」(新人戦も含む)

要項5枚中の2

(ア) 郷土(他府県から見た地元京都)の話題(校内の域にとどまっている話題は不可とします)を全国の高校生に伝える内容の原稿を作り、発表してください。原稿は、自らが新たに作成したものとし、本人が作成した原稿であっても過去に京都府高等学校総合文化祭(以下「京総文」)で使用した原稿を流用することは不可とします。

(イ) 発表は、番号、学校名、氏名に続いて原稿を読むものとします。学校名については、正式名称・略称のどちらでも可とします。

(ウ) 発表時間は、学校名、氏名を含めて1分10秒～1分30秒とします。

(エ) 全国総文ではタイトルが必要になりますので、原稿提出時にはタイトルも記載してください。ただし、タイトルは読まないでください。全国総文でもタイトルはプログラムに掲載されるだけで、タイトルを読むことはありません。

(2) 「朗読小部門」(新人戦も含む)

(ア) 次の5作品の中から、原文のままを一部選んで原稿としてください。⑤以外は出版社は問いません。

①「金閣寺」三島由紀夫

②「利休にたずねよ」山本兼一

③「さゆり」アーサー・ゴールデン

④「京都まみれ」井上章一

⑤「徒然草」吉田兼好(小学館日本古典文学全集27 または 小学館新編日本古典文学全集44)

注:④の()内の注釈部分は読まないものとします。

(イ) 発表は、番号、学校名、氏名、作者名、作品名に続いて原稿を読むものとします。学校名については、正式名称・略称のどちらでも可とします。

(ウ) 発表時間は、学校名、氏名、作者名、作品名を含めて1分30秒～2分00秒とします。

(3) 「VM小部門」

郷土(他府県から見た地元京都)に関する話題(校内の域にとどまっている話題は不可とします)を取り上げた、全国の高校生に伝える内容の5分以内の未発表の動画作品とします。ドキュメンタリー形式・ドラマ形式など、内容・手法は問いません。ドラマ形式の場合は、出演者は自校生徒に限るものとします。

(4) 「AP小部門」

(ア) 郷土(他府県から見た地元京都)に関する話題(校内の域にとどまっている話題は不可とします)を取り上げた全国の高校生に伝える内容の5分以内の未発表の作品とします。ドキュメンタリー形式・ドラマ形式など、内容・手法は問いません。ドラマ形式の場合は、出演者は自校生徒に限るものとします。

(イ) 静止画25画像以内(暗転画像は数に含みません)を使用した5分以内の動画作品として提出してください。なお、静止画のズームアップ・ズームダウン、静止画切り替え時のビデオランジッション等のエフェクトは使用しないでください。

6 表彰等

(1) 上位入賞者(校)は、下記の大会の推薦候補となります。

(ア) 令和4年度全国総文東京大会推薦対象

・アナウンス、朗読小部門各上位3名 ・VM小部門上位2作品 ・AP小部門上位1作品

(イ) 令和4年度近畿総文和歌山大会推薦対象

要項5枚中の3

・アナウンス、朗読小部門各新人戦上位2名 ・VM小部門2作品(第3・4位作品)

(ウ) 上位大会に出場される際は、番組・アナウンスについては最低限度の手直しを可としますが、朗読については同じ原稿を読むものとします。

(2) アナウンス小部門上位者および朗読小部門上位者は、下記の司会等をご担当いただく予定です。京総文終了後、個別に依頼をいたします。

(ア) 令和3年12月12日(日)に実施される、京総文優秀校発表会・全国高校生伝統文化フェスティバルー伝統芸能選抜公演ーの司会進行

(イ) 令和3年12月25日(土)・26日(日)に実施される全国高等学校駅伝競走大会の開会式および閉会式の司会進行

(3) 連盟賞

令和3年12月12日(日)の京総文優秀校発表会で表彰される連盟賞の受賞対象は、アナウンス小部門、朗読小部門、VM小部門、AP小部門の4部門の最優秀受賞者(校)とします。新人戦は含みません。

7 運営補助

決勝に出場された参加校の先生方には当日の運営の補助をお願いいたします。参加申込み後、業務内容について文面でお知らせいたします。業務の詳細は参加当日の朝に御説明いたします。

8 提出規格および提出締切

(1) VM・AP

(ア) 完成作品

テストパターン無しの動画ファイルのデータを、御提出ください(全国総文・近畿総文提出時はテストパターンが必要となります)。提出はファイル交換サーバ(京都府のサーバや一般のファイル交換サーバをご利用下さい。京都府のサーバを御希望される場合はお知らせ下さい。)で提出してください。動画ファイルはMP4(H.264コーデック、アスペクト比16:9)で御提出頂き、ファイル名は 部門名(VM、AP)+学校名+「タイトル」としてください。例:嵐山高校のVM作品「京の景観」の場合→VM嵐山「京の景観」.MP4

〆切は、10月25日(月)19時とします。

(イ) 台本

用紙サイズはA4とし、メールで送信してください。手書きの場合はスキャンしたPDFファイルを送信して下さい。様式は自由です。ファイル名は上記のファイル名+「台本」として下さい。〆切は、10月25日(月)19時とします。

(ウ) 様式2(著作権処理)

様式2を放送専門部ホームページよりダウンロードし、著作権処理についてVM、APそれぞれ1枚ずつ記載して10月25日(月)19時までにメール送信してください。ファイル名は「R03〇〇高校様式2」としてください。関係書類の提出は不要ですが、NHK杯に準じる権利処理を行っておいて下さい。全国総文・近畿総文で提出を求められる場合がありますので、書類は必ず保管しておいてください。なお、本年度についても作品が非公開となるため、大会後に各校に作品を公開します。そのため、著作権や肖像権の処理の際は、作品の複製及び配布の許諾も得ておいてください。ただし、複製と配布の許諾については、得られなかった場合でも減点等の対象とはしません。

(2) アナウンス・朗読小部門(ともに新人戦を含む)

(ア) 録音音源(実施形態Aの場合はアナウンス、朗読とも。Bの場合は朗読のみ。)

読みを録音した無編集の音源を、メールまたはファイル交換サーバにて事務局に御提出ください。音源はMP3ファイルとし、ファイル名は 番号(半角スペース)学校名(半角スペース)生徒氏名 としてください。

例:番号RK107 の 京都高等学校 赤城三平 の場合。 RK107 京都 赤城三平.mp3
※切は、ファイル送信の場合は10月18日(月)19時とします。

審査の関係上、アナウンス・朗読の提出物の切は、VM・AP部門の切より一週間早く
いるので御注意ください。

(イ) 原稿

・アナウンス小部門(新人戦を含む)

原稿をExcelデータで、メールにて提出ください。A列に番号、B列に学校名、C列に氏名、D列にタイトルを(読みません)、E列に原稿を入力してください(下のサンプルを参考にしてください)。

ファイル名は「R03〇〇高校アナウンス原稿」とし、切は10月18日(月)19時とします。

	A	B	C	D	E	F
1	AK107	京都高等学校	赤城三平	鴨川で野点を	京都の名産である宇治茶の4割を生産しているのは京都府南部にある和東町です。その和東町の会社が京都市内に出している。	
2	AZ211	京都高等学校	桃江あきら	インクで伝統色を	濡羽色、青鈍色、萌黄色に山吹色。これらの平安時代から伝わる和の色が万年筆のインクに再現された。開発したのは、京都の	
3						

・朗読小部門(新人戦を含む)

次のサンプル写真を参考にして、以下の手順で提出用原稿を作成し、スキャンしたPDFをメールまたはファイル交換サーバで送信してください。

103

作品サンプル

ある日の暮方の事である。一人の下人が、羅生門の下で雨やみを待っていた。広い門の下には、この男のほかに誰もいない。ただ、所々丹塗の剥げた、大きな柱に、蟬が一匹とまっている。羅生門が、朱雀大路にある以上は、この男のほかに、雨やみをする市女笠や、袴の帽子が、もう三人はありそうものである。それが、この男のほかに誰もいない。

何故かと云うと、この二三年、京都には、地震とか辻風とか火事とか饑饉とか云う災がつづいて起った。そこで洛中のさびれ方は一通りではない。旧記によると、仏像や仏具を打碎いて、その丹がついたり、金銀の箔がついたりした木を、路ばたにつみ重ねて、薪の料に売っていたと云う事である。洛中がその始末であるから、羅生門の修理などは、元より誰も捨てて顧る者がなかった。するとその荒れ果てたのをよい事にして、狐狸が棲む。盗人が棲む。とうとうしまいに、引取り手のない死人を、この門へ持って来て、棄てて行くと言う習慣さえ出来た。そこで、目の目が見えなくなると、誰でも氣味を悪るが、この門の近所へは足がみえない事になってしまったのである。

その代りまた鴉がどこからか、たくさん集って来た。昼間見ると、その鴉が何羽となく輪を描いて、高い鵑尾のまわりを啼きながら、飛びまわっている。ことに門の上の空が、夕焼けであかくなる時には、それが胡麻をまいたようにはつきり見えた。鴉は、勿論、門の上にある死人の肉を、啄みに来るのである。——もともと今日は、刻限が遅いせい、一羽も見えない。ただ、所々、崩れかかった、そうしてその崩れ目に長い草のはえた石段の上に、鴉の糞が、点々と白くこびりついているの見える。下人は七段ある石段の一番上の段に、洗いざらした紺の襦の尻を据えて、右の頬に出来た、大きな面皰を気にしながら、ぼんやり、雨のふるのを眺めていた。

作者はさつき、「下人が雨やみを待っていた」と書いた。しかし、下人は雨がやんでも、格別どうしようとも云う当てはない。ふだんなら、勿論、主人の家へ帰る可き客である。所がその主人からは、四五日前に暇を出された。前にも書いたように、当時京都の町は一通りならず衰微していた。今この下人が、永年、使われていた主人から、暇を出されたのも、実はこの衰微の小さな余波にほかならない。だから「下人が雨やみを待っていた」と云うよりも、「雨にふりこめられた下人が、行き所がなく、途方にくれている」と云う方が、適当である。その上、今日の空模様も少からず、この平安朝の下人の Sentimentalness に影響した。申の刻下さがからふり出した雨は、いまだに上るべききがない。そこで、下人は、何をかおもて差当り明日の暮しをどうにかしようとして——云わばどうにもならない事を、どうにかしようとして、とりとめもない考えをたどりながら、さつきから朱雀大路にふる雨の音を、聞くともなく聞いていたのである。

102

作品サンプル

ある日の暮方の事である。一人の下人が、羅生門の下で雨やみを待っていた。広い門の下には、この男のほかに誰もいない。ただ、所々丹塗の剥げた、大きな柱に、蟬が一匹とまっている。羅生門が、朱雀大路にある以上は、この男のほかに、雨やみをする市女笠や、袴の帽子が、もう三人はありそうものである。それが、この男のほかに誰もいない。

何故かと云うと、この二三年、京都には、地震とか辻風とか火事とか饑饉とか云う災がつづいて起った。そこで洛中のさびれ方は一通りではない。旧記によると、仏像や仏具を打碎いて、その丹がついたり、金銀の箔がついたりした木を、路ばたにつみ重ねて、薪の料に売っていたと云う事である。洛中がその始末であるから、羅生門の修理などは、元より誰も捨てて顧る者がなかった。するとその荒れ果てたのをよい事にして、狐狸が棲む。盗人が棲む。とうとうしまいに、引取り手のない死人を、この門へ持って来て、棄てて行くと言う習慣さえ出来た。そこで、目の目が見えなくなると、誰でも氣味を悪るが、この門の近所へは足がみえない事になってしまったのである。

その代りまた鴉がどこからか、たくさん集って来た。昼間見ると、その鴉が何羽となく輪を描いて、高い鵑尾のまわりを啼きながら、飛びまわっている。ことに門の上の空が、夕焼けであかくなる時には、それが胡麻をまいたようにはつきり見えた。鴉は、勿論、門の上にある死人の肉を、啄みに来るのである。——もともと今日は、刻限が遅いせい、一羽も見えない。ただ、所々、崩れかかった、そうしてその崩れ目に長い草のはえた石段の上に、鴉の糞が、点々と白くこびりついているの見える。下人は七段ある石段の一番上の段に、洗いざらした紺の襦の尻を据えて、右の頬に出来た、大きな面皰を気にしながら、ぼんやり、雨のふるのを眺めていた。

作者はさつき、「下人が雨やみを待っていた」と書いた。しかし、下人は雨がやんでも、格別どうしようとも云う当てはない。ふだんなら、勿論、主人の家へ帰る可き客である。所がその主人からは、四五日前に暇を出された。前にも書いたように、当時京都の町は一通りならず衰微していた。今この下人が、永年、使われていた主人から、暇を出されたのも、実はこの衰微の小さな余波にほかならない。だから「下人が雨やみを待っていた」と云うよりも、「雨にふりこめられた下人が、行き所がなく、途方にくれている」と云う方が、適当である。その上、今日の空模様も少からず、この平安朝の下人の Sentimentalness に影響した。申の刻下さがからふり出した雨は、いまだに上るべききがない。そこで、下人は、何をかおもて差当り明日の暮しをどうにかしようとして——云わばどうにもならない事を、どうにかしようとして、とりとめもない考えをたどりながら、さつきから朱雀大路にふる雨の音を、聞くともなく聞いていたのである。

番号

RZ302

作品名	氏名	学校名
羅生門	河原町 京子	京都高等学校
	作者	芥川龍之介

要項5枚中の5

PDFファイルのファイル名は「番号 学校 生徒氏名」としてください。こちらの処理の都合上、生徒1名につき1ファイルとしてください。〆切は10月18日(月)19時とします。

- ① A4横の用紙に、書籍の該当ページを、文字が小さくならないようにコピーして提出してください。右側にヘッダを貼って提出となりますので、そのスペースを空けておいて下さい。電子データを印刷、コピーしたものは不可とします。
- ② 朗読開始箇所と終了箇所が分かるように少し太めのペンで印をつけてください。
その際、朗読する箇所の文字に重なってしまわないように御注意ください。
- ③ 本専門部HPからヘッダー(Excelファイル)をダウンロードして頂き、必要事項を入力して打ち出してください(「番号」とは「R224」などの番号であり、朗読課題の番号ではありません)。これを切り取って原稿の右端に貼付け、スキャンをとってPDF化してください。2枚に及ぶ場合はPDFを2ページとして下さい。2ページ目の原稿にはヘッダーの貼付は不要です。

9 班分け、発表順について

アナウンス、朗読の各校のA・B・C各班への人数割りは事務局が行います。発表順はくじを引いて頂くこととなりますが詳細は後日お知らせ致します。決勝進出の際は再度くじを引いて頂きます(実施形態Bの場合のアナウンスは除きます)。

10 読み部門の結果発表

事前審査による予選の結果は、11月3日(水)の夕刻に発表予定です。

11 部門事務局

〒616-8226 京都市右京区常盤段ノ上町15 京都府立嵯峨野高等学校内 曾根 隆一
TEL 075-871-0723 FAX 075-871-0724 携帯 080-5323-4199
E-mail: kyotohsb@gmail.com および rsone@kyoto-be.ne.jp
放送専門部HP <http://kyoto-hsb.com>